

京都女性の回復を支援する会オンラインセミナー

KLS チームの考えるオーダーメイド回復プログラムとは？

— 使えるものは何でもつかお～！ —

京都女性の回復を支援する会 (KLS チーム) は、依存症を持つ女性が、その時々自分の状態や状況に応じて「オーダーメイドの回復プログラム」を作っていける環境作りを目指しています。でも「オーダーメイドの回復プログラム」と聞き、イメージするものは人それぞれだと思います。今回のセミナーでは、依存症を持つ女性の支援をしてこられている倉田智恵さん (ダルク女性ホーム大阪) のお話しやフリートークを通じ、参加者のみなさまと「オーダーメイドの回復プログラム」のイメージを共有し、依存症を持つ女性の回復を支える環境について考えていきたいと思っています。ご参加をお待ちしています。

日時

2021年9月11日 (土)
14:00～17:00

参加費

無料

対象

ご関心がある方は
どなたでもご参加ください

内容

◇はじめに◇
「KLS チームの考える
オーダーメイド回復プログラムとは？」

◇講演◇
「それぞれの時に、それぞれの形で、
それぞれの人に、ハイパーパワーは降りてくる」
講師: 倉田智恵さん (ダルク女性ホーム大阪代表)

◇フリートーク◇
倉田智恵さん・松浦千恵さん (バザールカフェ)・
ひーちゃん (KLS チーム)・宮澤美紀さん (京都マック)

Zoomにて開催

※セミナー中、参加者のビデオと音声は
オフになります。



～お申込み方法～

参加をご希望の方は、下記 URL よりフォームにご入力いただくか、右の QR コードを読み取り、フォームにご入力をお願いします。申し込みが完了しましたら、後日メールで詳細をお送りいたします。



○参加申込み締切日 ⇨ 2021年9月4日(土)

○お問い合わせ先 ⇨ TEL: 075-741-7125(京都マック)

【参加申込みフォーム URL】

<https://forms.gle/QNqJUUh7CrSLAaXEe8>

講師紹介

✿ 倉田 智恵さん(ダルク女性ホーム大阪) ✿

大阪ダルク職員。フリーダム職員。ダルク女性ホーム大阪代表。なかまの家代表。

平成16年に、大阪市内に「ダルク女性ホーム」設立。広島矯正区岩国刑務所で、覚醒剤離脱教育、覚醒剤事犯教育指導にて初犯、累犯のグループを講師として担当。大阪保護観察所と神戸保護観察所の「薬物乱用防止プログラム」のスーパーバイザー。これまでに、和歌山刑務所、奈良少年刑務所、加古川刑務所、大阪刑務所、大阪医療刑務所、神戸拘置所で、覚醒剤事犯を対象とするグループを担当してきた。



KLS チームってなあに？



私たち「京都女性の回復を支援する会(KLS チーム)」は、様々な依存症(アルコール・薬物・ギャンブル・買い物・ネット依存、摂食障害、クレプトマニア等)をもつ女性が、自らオーダーメイドの回復プログラムを作れる環境を目指し、当事者と支援者が共に作った任意団体です。

依存症からの回復は「依存行為を止めれば終わり」ではありません。なぜなら、彼女たちは、多くの場合、依存以外にも様々な困難を抱えているからです。例えば、アメリカのある調査では「薬物依存症を持つ女性の2～3人に1人は PTSD 症状を持っている」「薬物依存症と PTSD 症状を持つ女性は、幼少期に身体的、性的な虐待を受けていることが多い」ことが分かっています。

問題が多岐に渡る場合、一つの機関や自助グループだけで対応するのは困難であり、多くの機関がネットワークを作り、回復を支えることが必要です。しかし、今の日本ではそのような環境はまだ整っていません。KLS チームでは、自身や家族に依存の問題を抱えた女性の生きづらさを理解し、各々の「回復」とは何かを一緒に考え、ネットワークの中で支えることを目標に活動しています。どうぞ今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。



主催

京都女性の回復を支援する会 (KLS チーム)

